

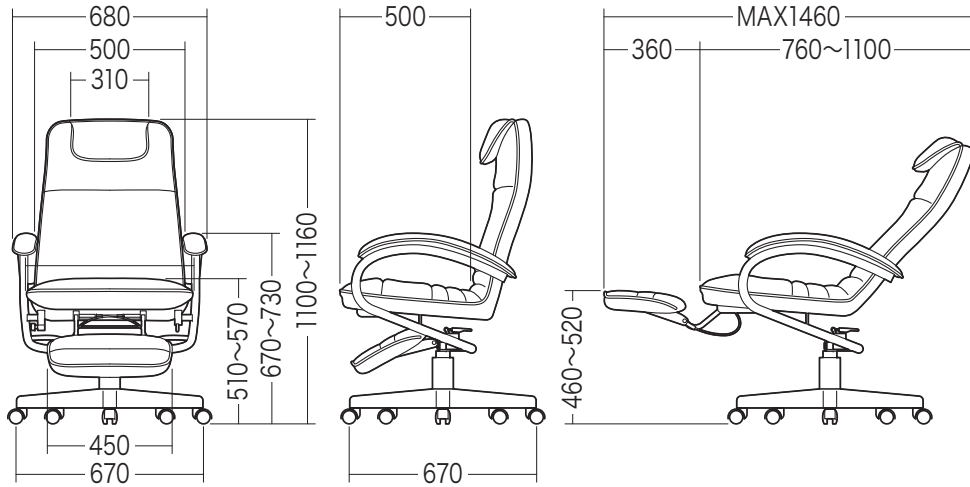
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このオットマン付きチェアは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

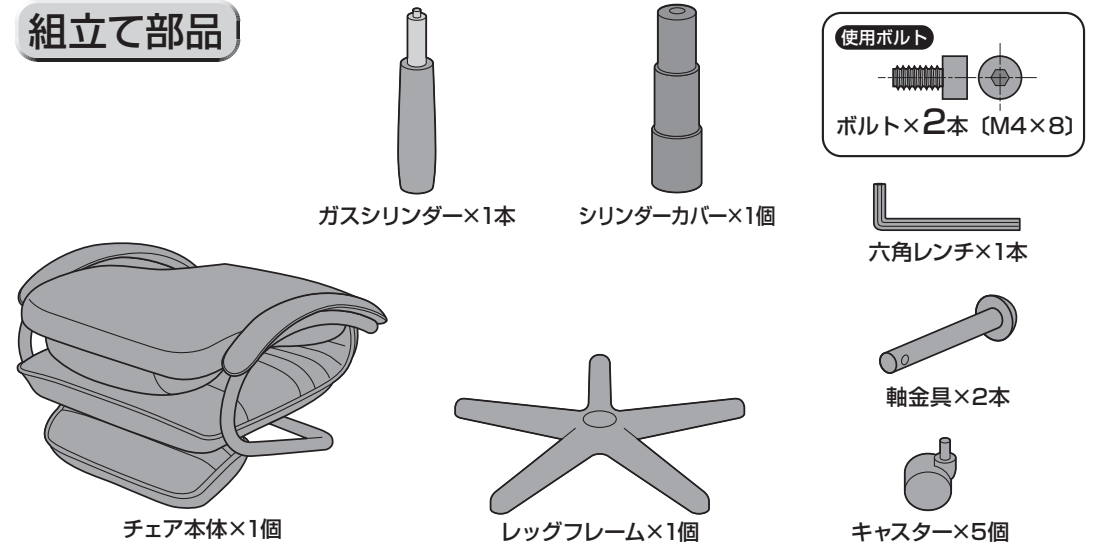
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの……
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

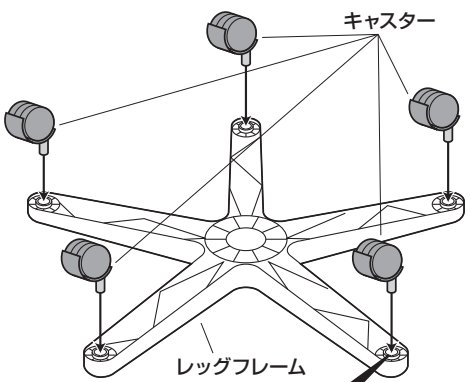
完成図



組立て部品

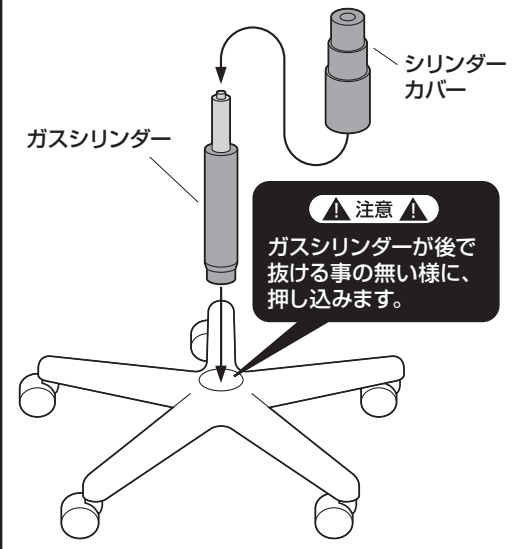


1 レッグフレームをひっくり返し、
キャスターを取付けます。



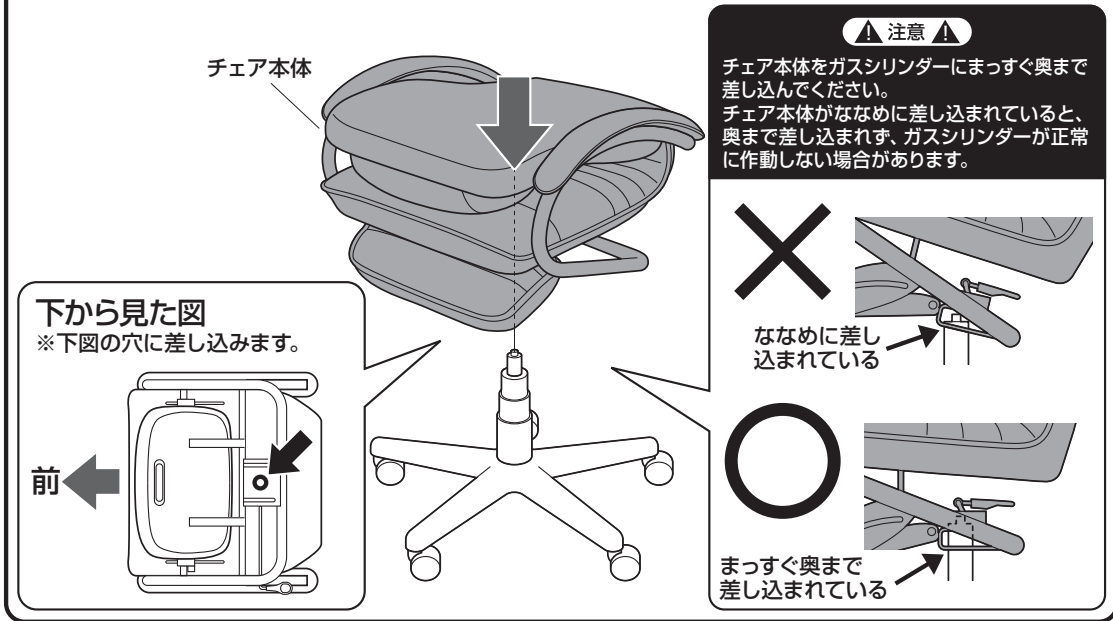
注意
それぞれのキャスターは
全て押し込み式です。(手ではめこむ)カチッと音がする
まで、押し込みます。

2 レッグフレームにガスシリンダーと
シリンダーカバーを取付けます。



注意
ガスシリンダーが後で
抜ける事の無い様に、
押し込みます。

3 チェア本体にガスシリンダーを差し込みます。



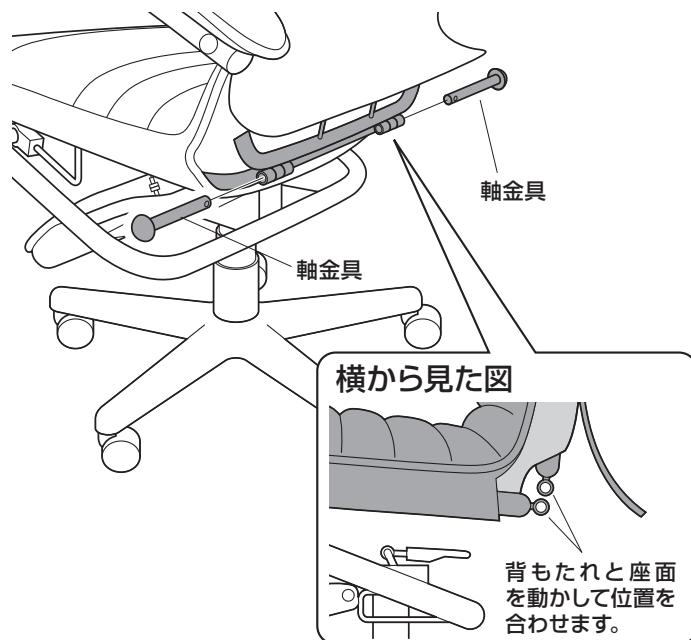
4

背もたれを起して完成です。

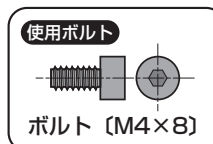
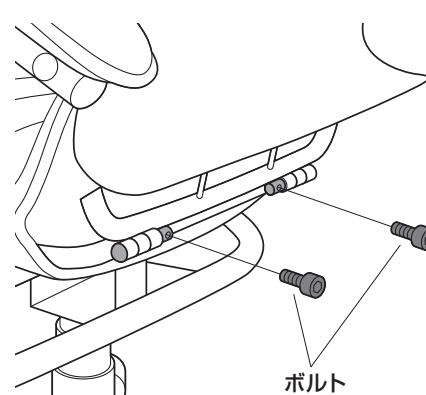
① 背もたれを起します。



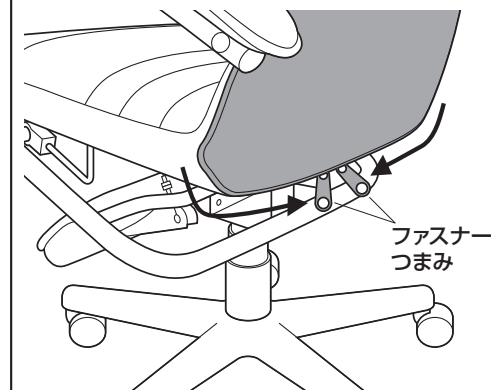
② 背もたれと座面を軸金具で連結します。



③ 軸金具にボルトを取付けます。



④ 背もたれのファスナーを閉めます。



最後に座面に座り、体重をかけて押し込みます。

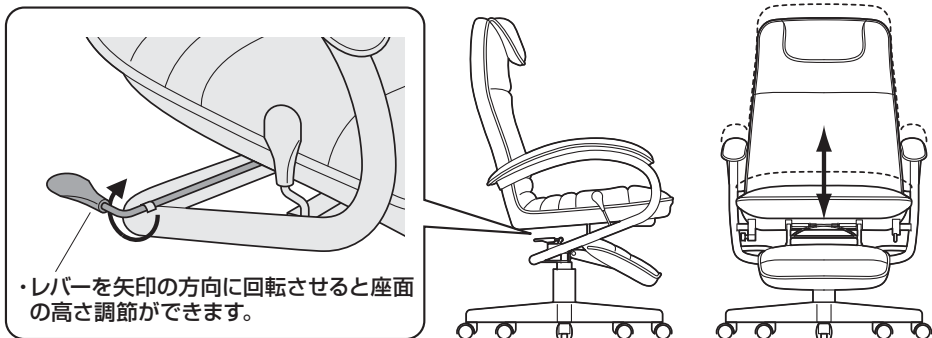
- ※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
- ※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
- ※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

各部の調節方法

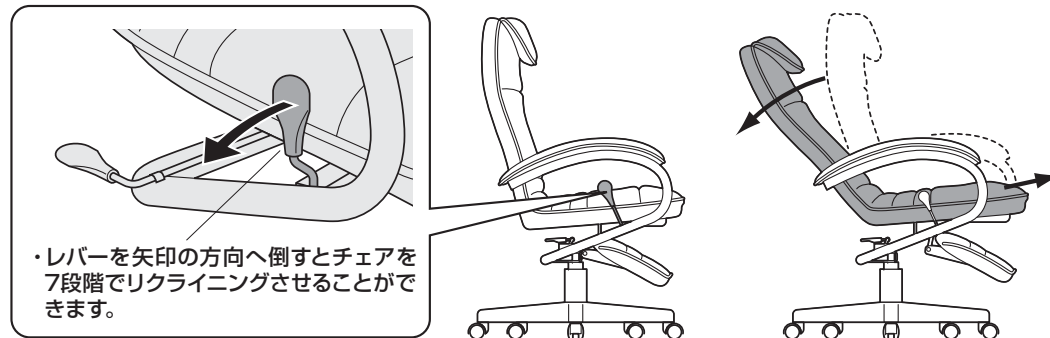


注意 レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面プラケットを差し込み直してください。

<座面の高さ調節>



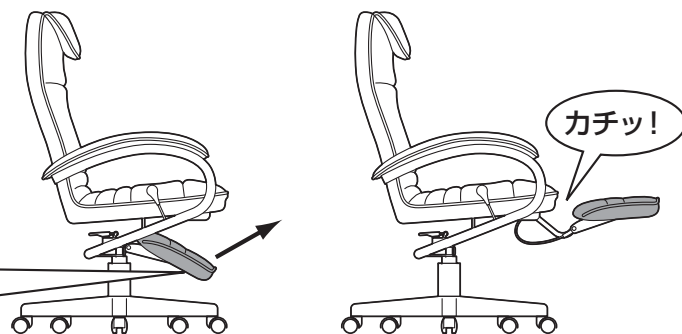
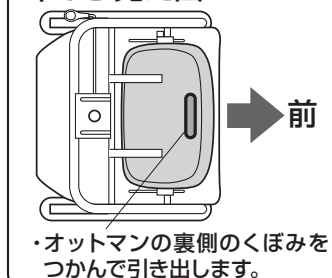
<リクライニング>



<オットマンの引き出し方法>

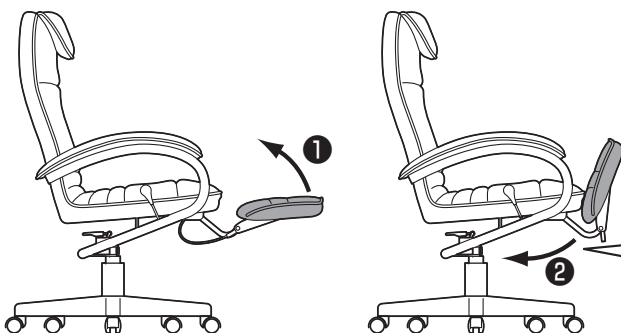
オットマンを矢印の方向にカチッと音になるまで引き出します。

下から見た図

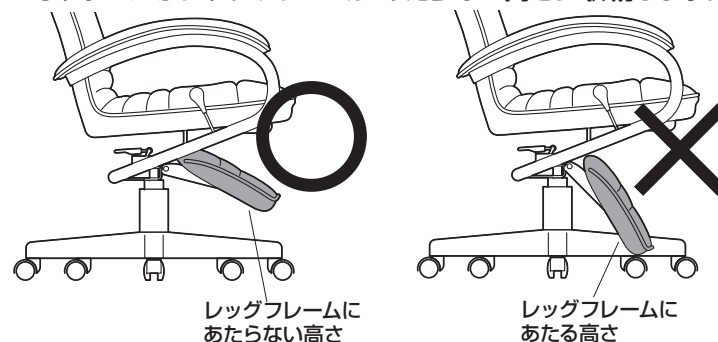


<オットマンの収納方法>

オットマンを①の方向に起してから、座面の下に押し込みます。



※オットマンがレッグフレームにあたらぬ高さに収納します。



チェアの品質表示

外形寸法: 幅680×奥行670~1460×高さ1100~1160mm
(座面高さ510~570mm)
構造部材: 座部・背もたれ部・オットマン/合板 脚部/ナイロン
肘あて部/スチール キャスター部/ナイロン 張り材: PULゼラ
クッション材: ウレタンフォーム

▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面の上に登らないで下さい。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢よく座らないでください。勢よく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

<http://www.sanwa.co.jp/>